

ランドクルーザー プラド モデリスタ バージョン

リヤ スカート 取付要領書

品番 MSD43-60005-XX
品番 MSD43-60006-NP

設定型式: TRJ150W/GDJ150W/GDJ151W

設定グレード: 全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付いたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- リヤスカートを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず一方向に拭いて脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーN-200を本品に添付)
- Ⓢ プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- Ⓢ 両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、IPAで完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、IPAで脱脂をきちんと行なって下さい。
- Ⓢ 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。49N(5kgf)以上
- Ⓢ リヤスカート固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

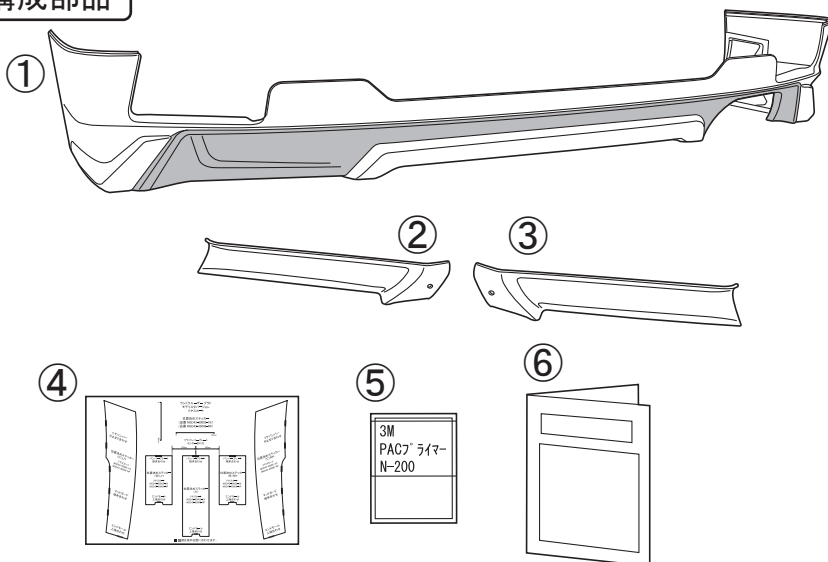
取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低24時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカートとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



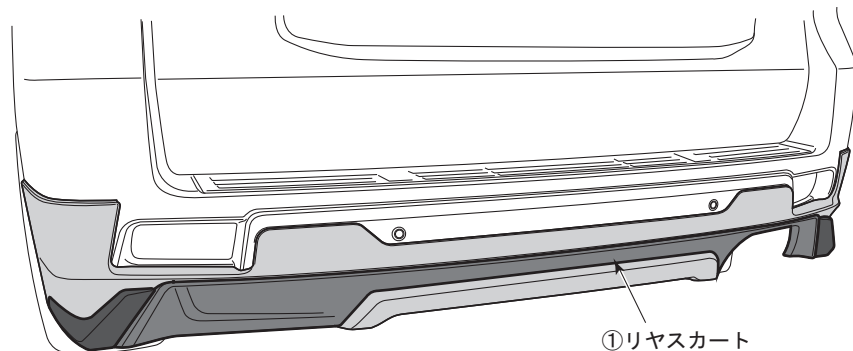
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	リテーナー-LH	1
③	リテーナー-RH	1
④	位置決めステッカー	1
⑤	PACプライマー-N-200	1
⑥	取付要領書	1

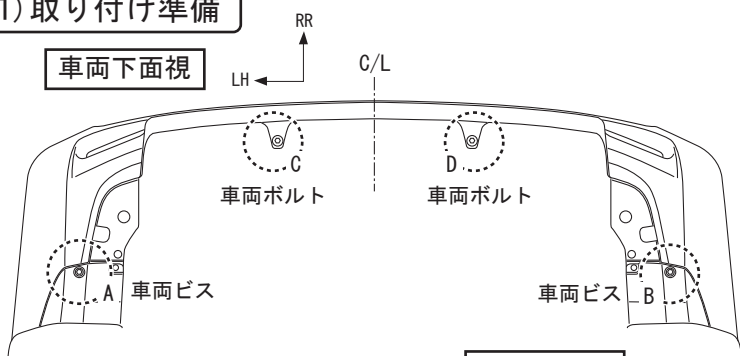
取り付け概要



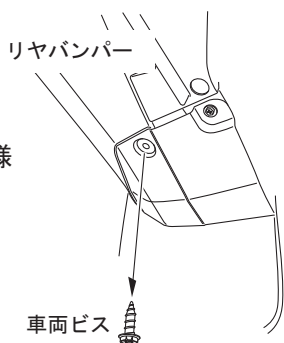
取り付け手順

(1) 取り付け準備

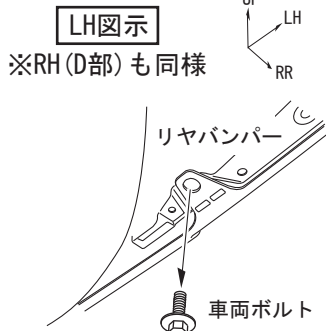
車両下面視



車両下面視
A部詳細



車両下面視
C部詳細

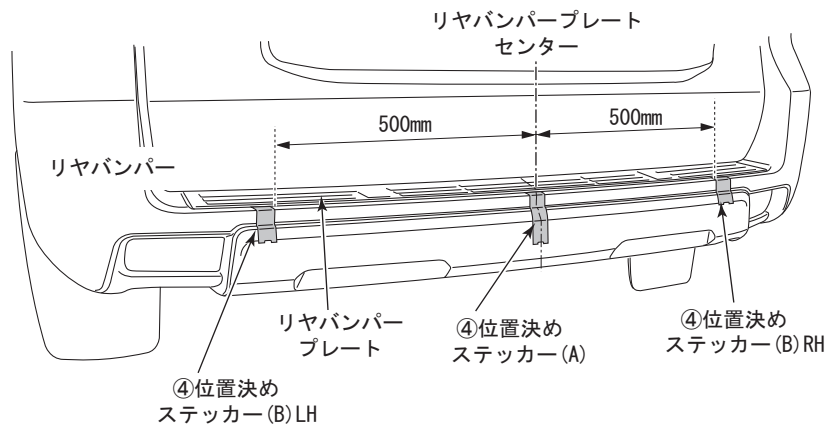


1. リヤバンパー下面、左図示A, B部の車両ビス及びC, D部の車両ボルトを取り外す。
(左右各2カ所 計4カ所)

アドバイス

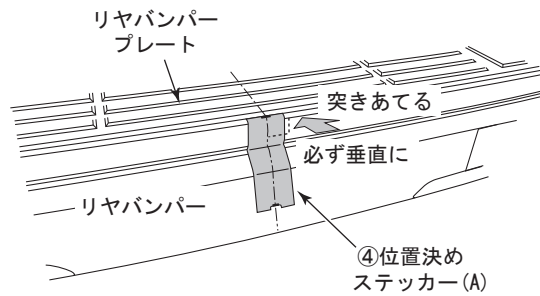
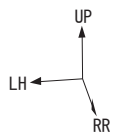
- ・取り外した車両ビス及び車両ボルトは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

(2) 取り付け準備



ステッカー部詳細

※両サイドも同様



1. リヤバンパープレートの図示位置に合わせ、④位置決めステッカー(A) (B) LH/RHを貼り付ける。(3カ所)

アドバイス

- ・④位置決めステッカー(A) (B) LH/RHは必ず垂直且つ、面沿いになるように谷部は押し込んで貼り付けて下さい。

(3) 取り付け準備

ステッカー部詳細図

※RHも同様

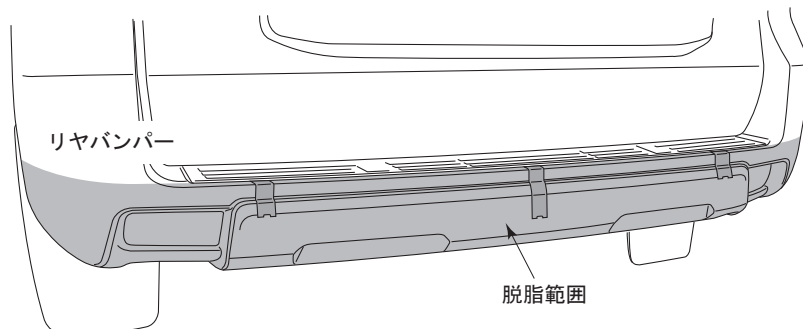


1. リヤバンパー図示位置に④位置決めステッカー(C) LHを貼り付ける。

アドバイス

- ・④位置決めステッカー(C) LHは、製品の合わせ位置になりますので、正確に貼り付けて下さい。

(4) 取り付け準備

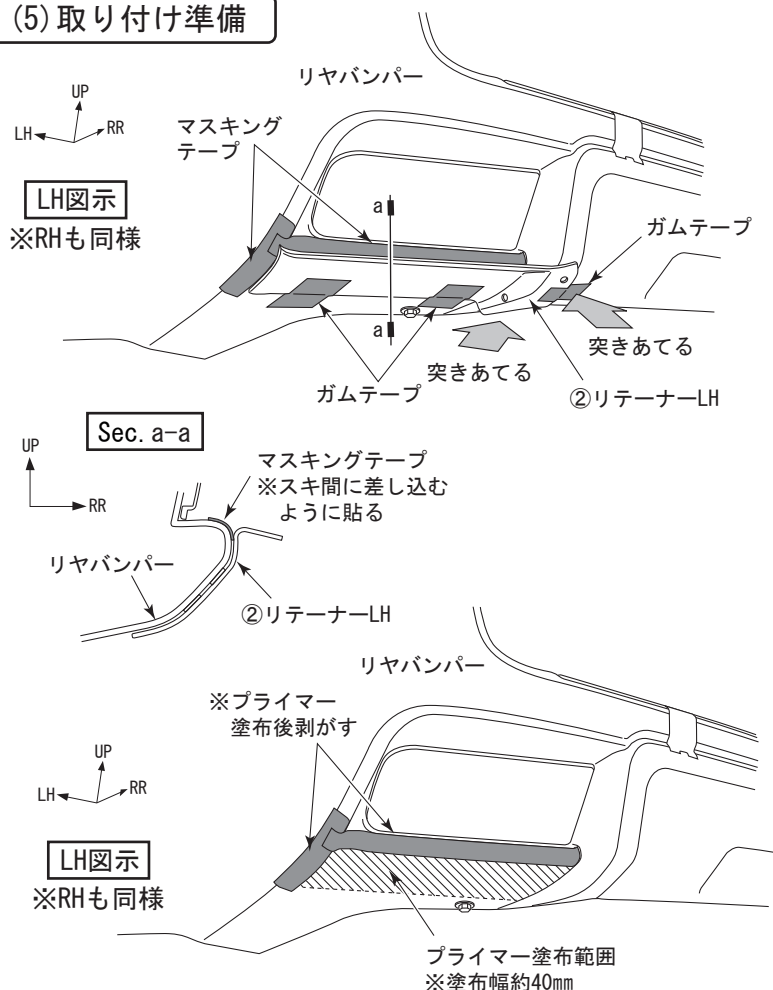


1. 左図■部を一方方向に清掃・脱脂する。

アドバイス

- ・脱脂作業要領書をあわせて確認して下さい。

(5) 取り付け準備

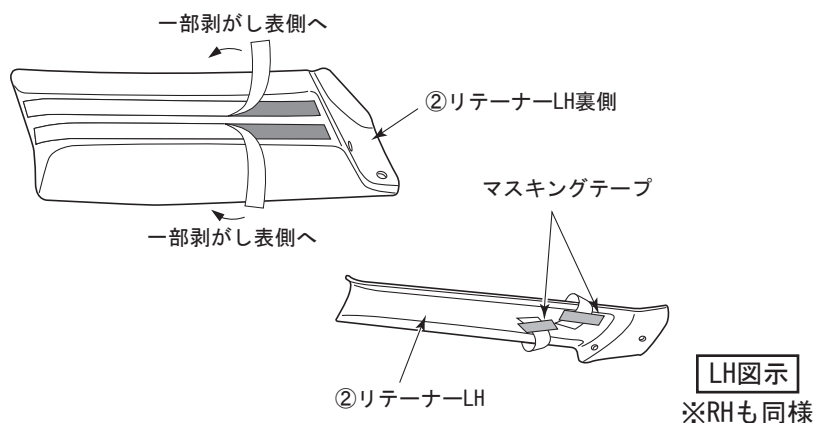


- ②リテーナー-LHを取付部にあてがい、接着位置の確認をし、下面部をガムテープで仮固定する。
その際、②リテーナー-LHの穴のあいている面をリヤバンパーへしっかりと押しあてる。
- プライマー塗布の為に、②リテーナー-LH上端部及び左端部に合わせてマスキングテープでマスキングする。
- 一旦、②リテーナー-LHを取り外し、両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑤PACプライマー-N-200を塗布する。
塗布後、マスキングテープを剥がして下さい。

👉 アドバイス

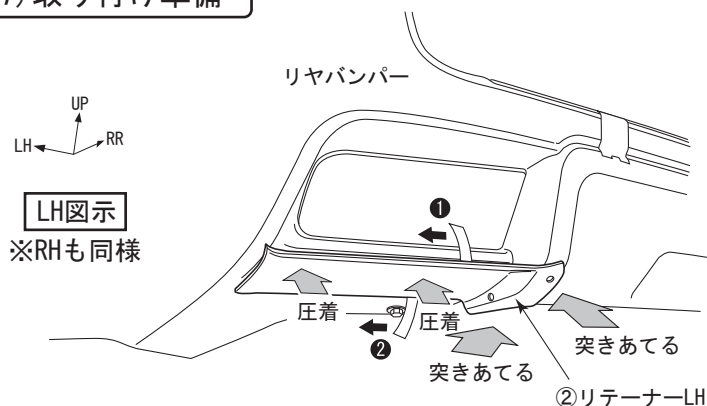
- ⑤PACプライマー-N-200は①リヤスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑤PACプライマー-N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑤PACプライマー-N-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(6) 取り付け準備



- ②リテーナー-LHの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

(7) 取り付け準備

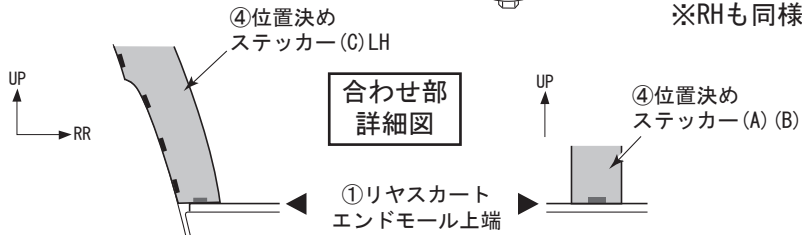
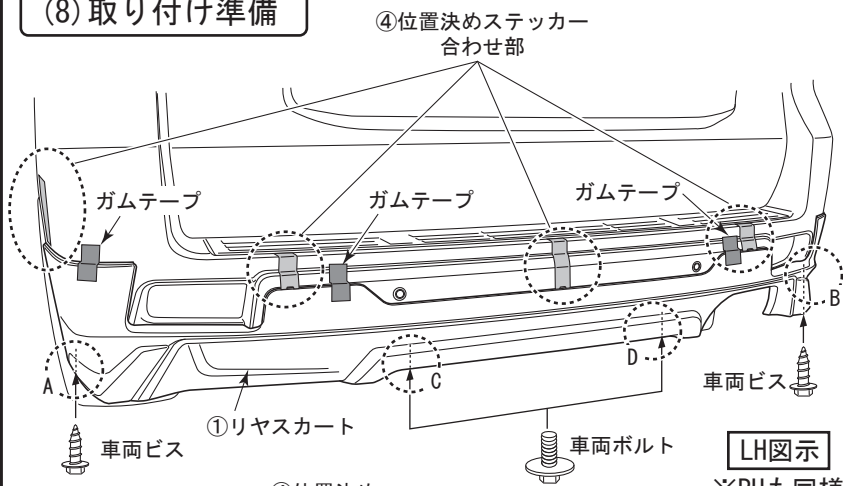


- ②リテーナー-LHの穴のあいている面をリヤバンパーへしっかりと押しあててあてがい、穴を覗き浮きが無いか確認し、両面テープ離型紙を順番に引き抜きながら圧着する。
再度、取り付け状態を確認しながら両面テープ部を再圧着する。
※離型紙を引き抜く際に取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。

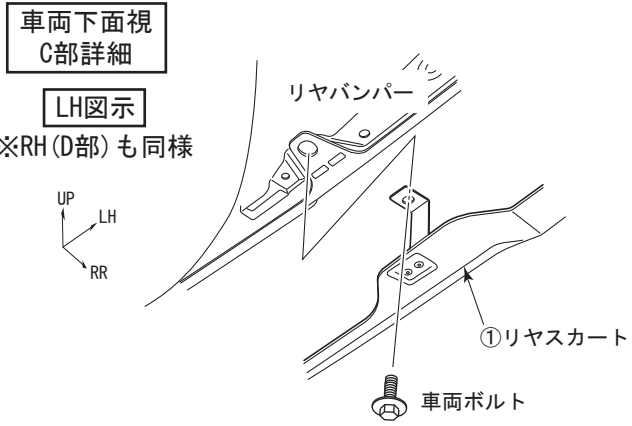
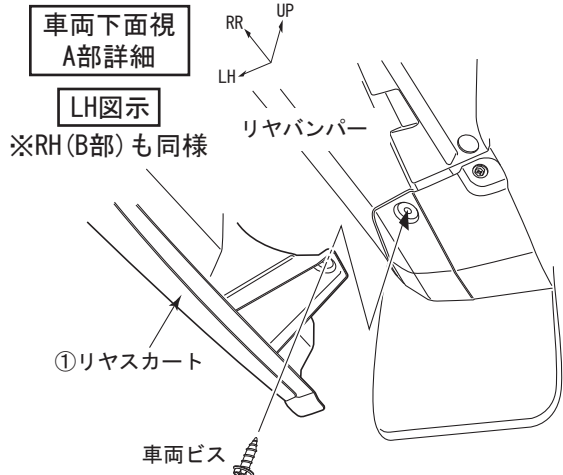
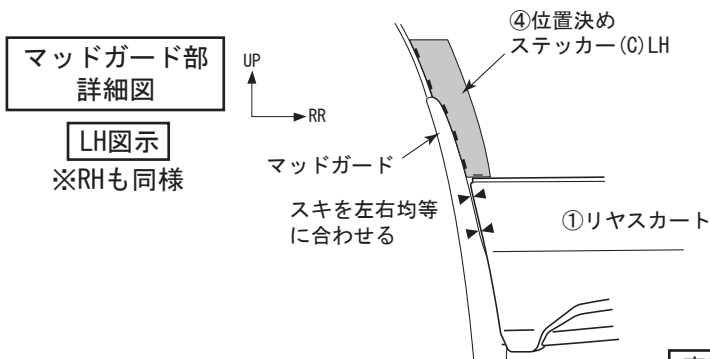
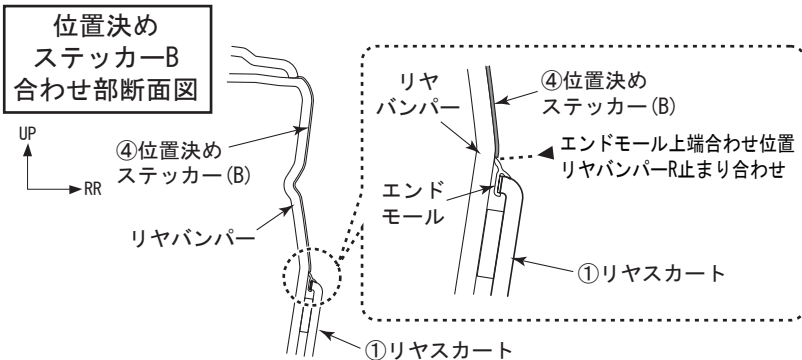
👉 アドバイス

- 両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

(8) 取り付け準備



④位置決めステッカー(A) (B) 及び④位置決めステッカー(C) LH
のマークと①リヤスカートエンドモール上端を合わせる



- ①リヤスカートをリヤバンパーホイールアーチ部の④位置決めステッカー(C)及び④位置決めステッカー(A) (B) LH/RHに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

アドバイス

- ①リヤスカートを④位置決めステッカー(B) LH/RHに合わせる際、エンドモール上端をリヤバンパーのキャラクターライン R止まりに合わせて下さい。

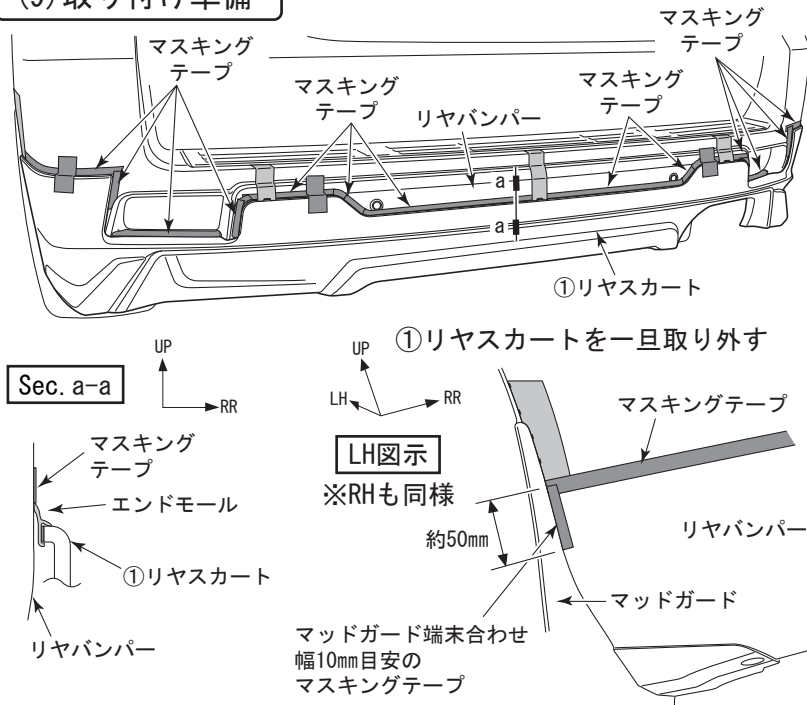
- リヤホイールアーチ下面部(図示A, B部)を車両ビスで仮固定する。
(左右各1カ所 計2カ所)

- ①リヤスカートブラケット部(図示C, D部)を車両ボルトで仮固定する。
(左右各1カ所 計2カ所)

アドバイス

- 位置決めの際、マッドガード部の左右のスキを均等にして下さい。

(9) 取り付け準備

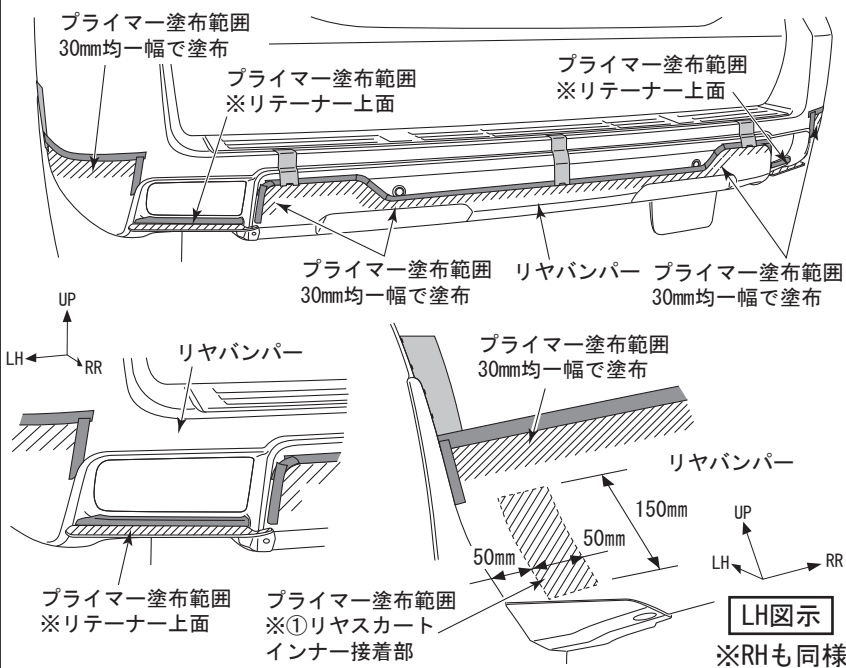


1. プライマー塗布の為に、①リヤスカートの上部に貼り付けてあるエンドモール上端に合わせてマスキングテープでマスキングする。
2. ①リヤスカートを一旦取り外し、マッドガード部を図示の要領でマスキングする。

👉 アドバイス

- ・マッドガード沿いに合わせて貼り付けるマスキングテープは幅10mmを目安として下さい。

(10) 取り付け準備

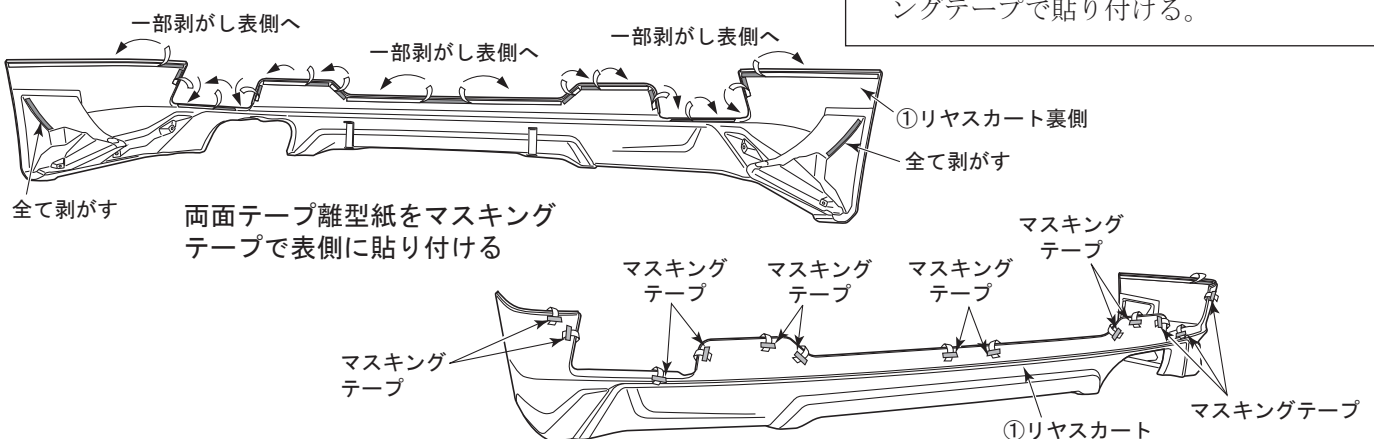


1. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑤PACプライマー-N-200を塗布する。
2. ⑤PACプライマー-N-200塗布後、マスキングテープは①リヤスカート取り付け時にマークになりますので、剥がさないで下さい。

👉 アドバイス

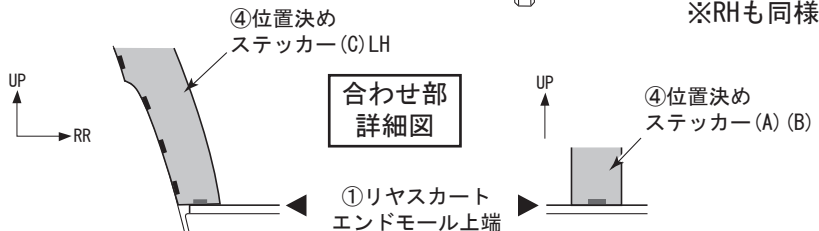
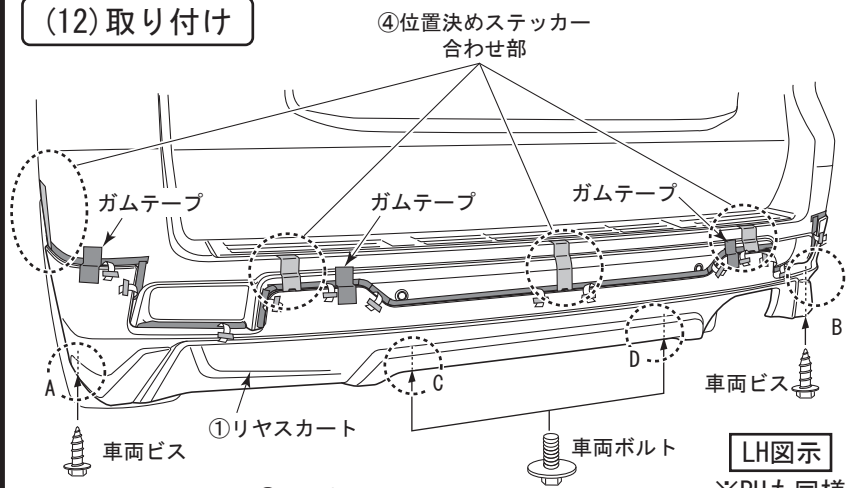
- ・⑤PACプライマー-N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑤PACプライマー-N-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(11) 取り付け準備

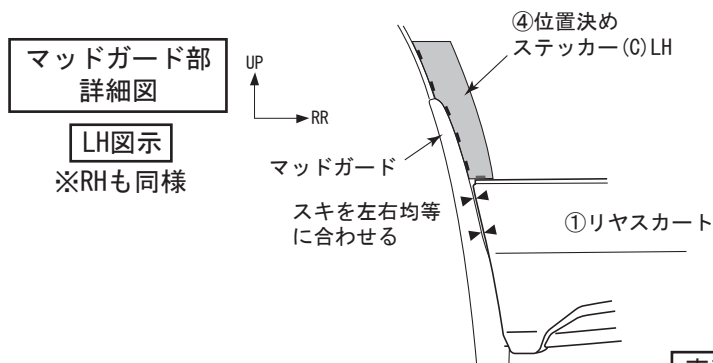
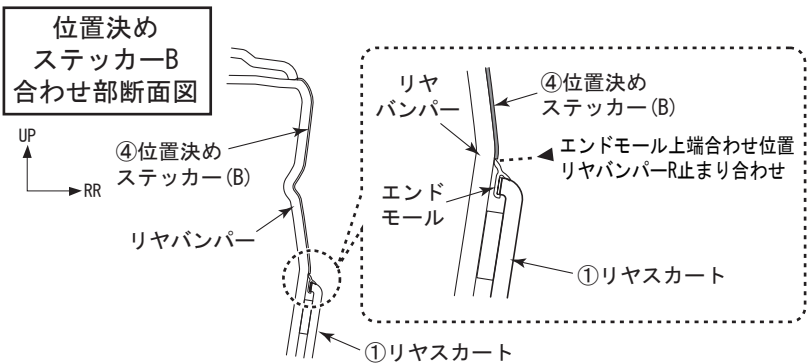


1. ①リヤスカートの両面テープ離型紙を一部又は全て剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

(12) 取り付け

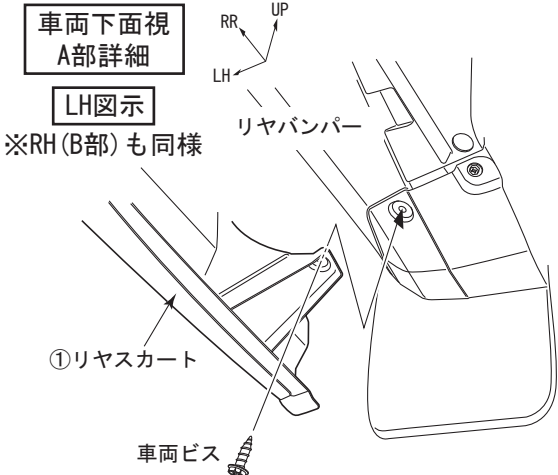


④位置決めステッカー(A) (B) 及び④位置決めステッカー(C) LH
のマークと①リヤスカートエンドモール上端を合わせる

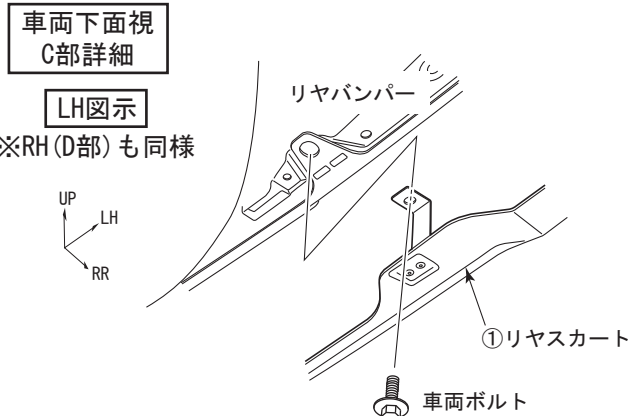


LH図示
※RHも同様

スキを左右均等に合わせる



LH図示
※RH (B部) も同様



LH図示
※RH (D部) も同様

- ①リヤスカートをリヤバンパーホイールアーチ部の④位置決めステッカー(C) 及び④位置決めステッカー(A) (B) LH/RHに合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。

アドバイス

- ①リヤスカートを④位置決めステッカー(B) LH/RHに合わせる際、エンドモール上端をリヤバンパーのキャラクターライン R止まりに合わせて下さい。

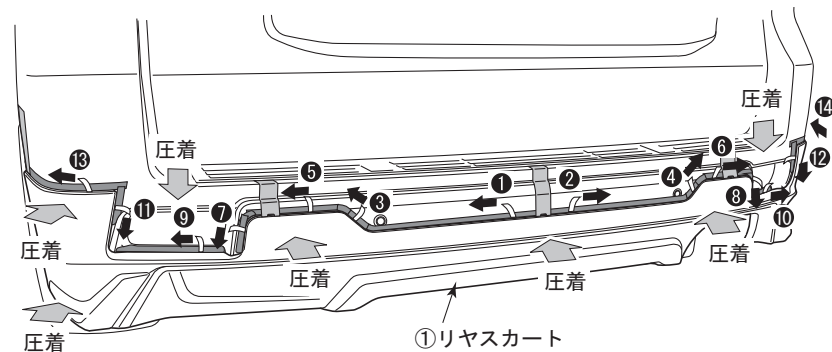
- リヤホイールアーチ下面部(図示A, B部)を車両ビスで仮固定する。
(左右各1カ所 計2カ所)

- ①リヤスカートブラケット部(図示C, D部)を車両ボルトで仮固定する。
(左右各1カ所 計2カ所)

アドバイス

- 位置決めの際、マッドガード部の左右のスキを均等にして下さい。

(13) 取り付け



※インナーの両面テープ接着部もしっかり圧着する

LH図示

※RHも同様

1. 両面テープ離型紙を順番に引き抜きながら圧着する。
その際、側面下部インナー接着面もしっかり圧着する。

再度、取り付け状態を確認しながら両面テープ部を再圧着する。

※離型紙を引き抜く際に取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。

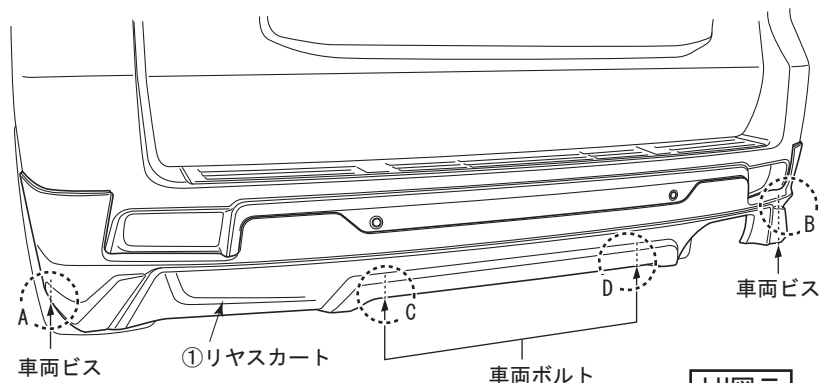


アドバイス

・両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

2. 全ての位置決めステッカー及び、マスキングテープを剥がす。

(14) 取り付け



LH図示

※RHも同様

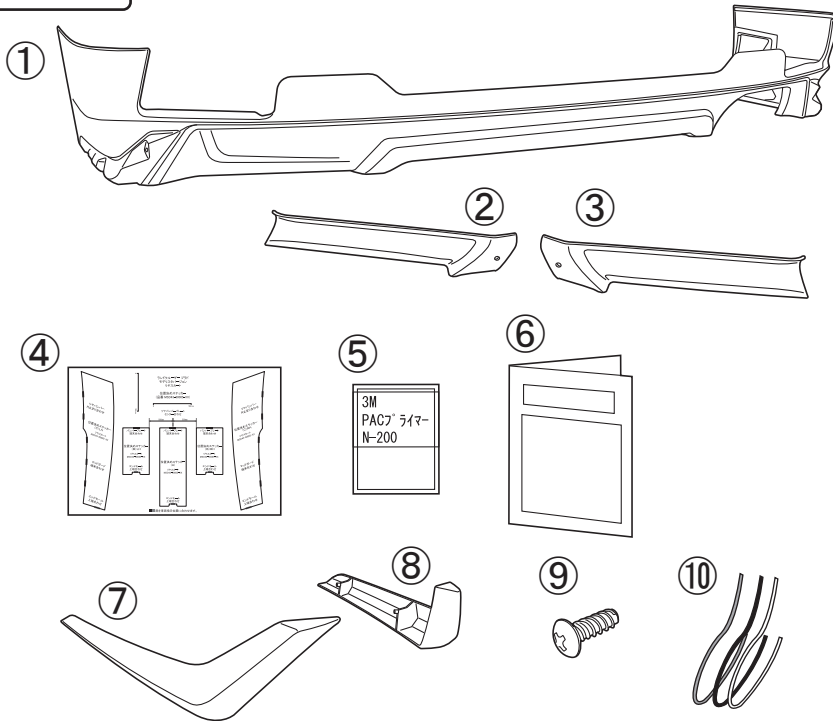
車両ビス(2カ所)、車両ボルト(2カ所)を本締めする

1. 車両及び商品に傷・浮き・剥がれ等が無いことを確認し、3時間以上放置し全ての仮締め部(図参照)を本締めして作業終了です。

- ・車両ビス(2カ所)
- ・車両ボルト(2カ所)

リヤスカート素地品の塗装手順

構成部品



No.	品名	個数
①	リヤスカート	1
②	リテーナーLH	1
③	リテーナーRH	1
④	位置決めステッカー	1
⑤	PACプライマーN-200	1
⑥	取付要領書	1
⑦	メッキパーツLH	1
⑧	メッキパーツRH	1
⑨	トラスタッピングスクリューM4×10	6
⑩	エンドモール	ライトグレー: 1 ダークグレー: 1 黒: 1

⑩エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
070	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
1F7	シルバーメタリック	ダークグレー
202	ブラック	黒
040	スーパーホワイトⅡ	ライトグレー
218	アティチュードブラックマイカ	黒
1G3	グレーメタリック	黒
3R3	レッドマイカメタリック	黒
221	ブラキッシュアゲハガラスフレーク	黒
4V8	アパングアルドブロンズメタリック	黒

- ・本商品の下地処理として、製品表面の面だしまで実施しております。塗装前の下地処理として足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗布は、販売店様にて実施して下さい。
- ・乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意して下さい。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定して下さい。
- ・両面テープには、絶対に塗装しないで下さい。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして対応して下さい。

(1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープ・インナーサイド・ブラケットを全面マスキングする。
3. **プライマーサフェーサー塗装を行なう。(本品の材質はPPEです。)**
4. 上塗り塗装を行なう。
※上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 乾燥させる。
※乾燥温度は、成型樹脂の特性上、必ず70℃以下で乾燥させて下さい。
6. 図示の要領でマスキングする。
※ブラック塗装(218)で塗分け部を塗装する。
本体塗装色がブラック塗装(202/218)の際は、艶消しブラック塗装(3分艶)で塗り分け部を塗装する。
7. 乾燥させる。
※乾燥温度は、成型樹脂の特性上、必ず70℃以下で乾燥させて下さい。
変形しない様、形状を保持して乾燥して下さい。

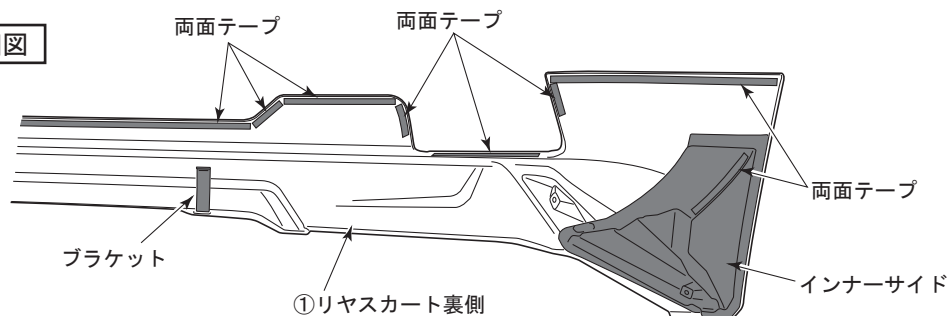
アドバイス

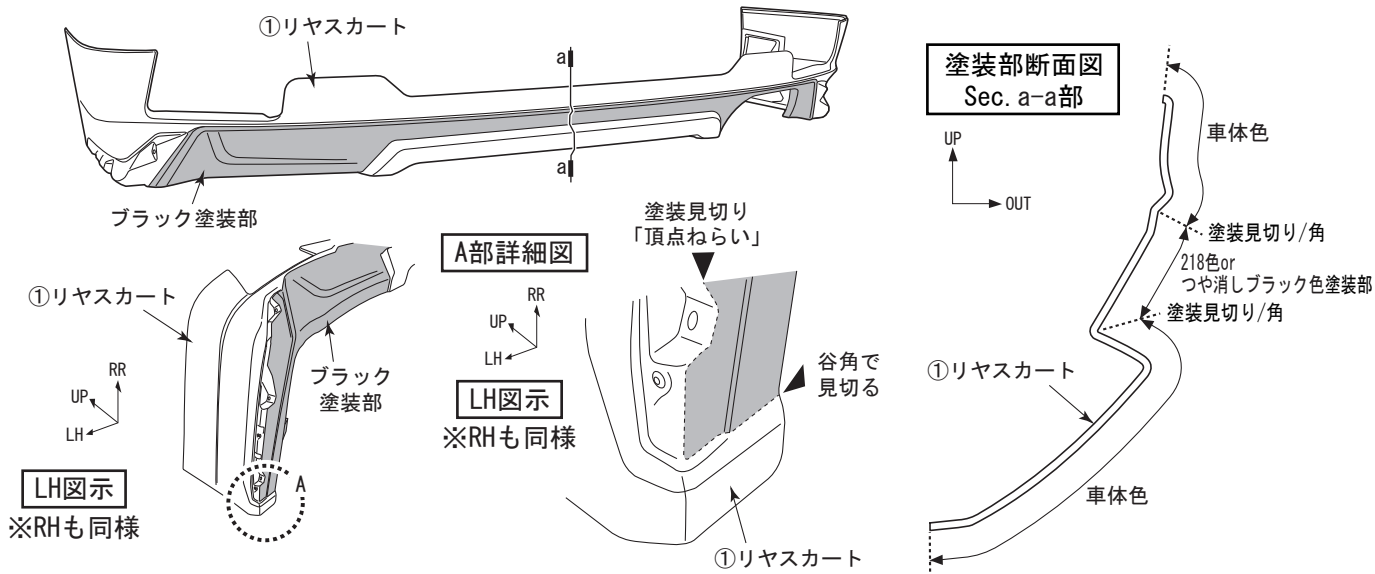
- ・ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

マスキング詳細図

LH図示

※RHも同様





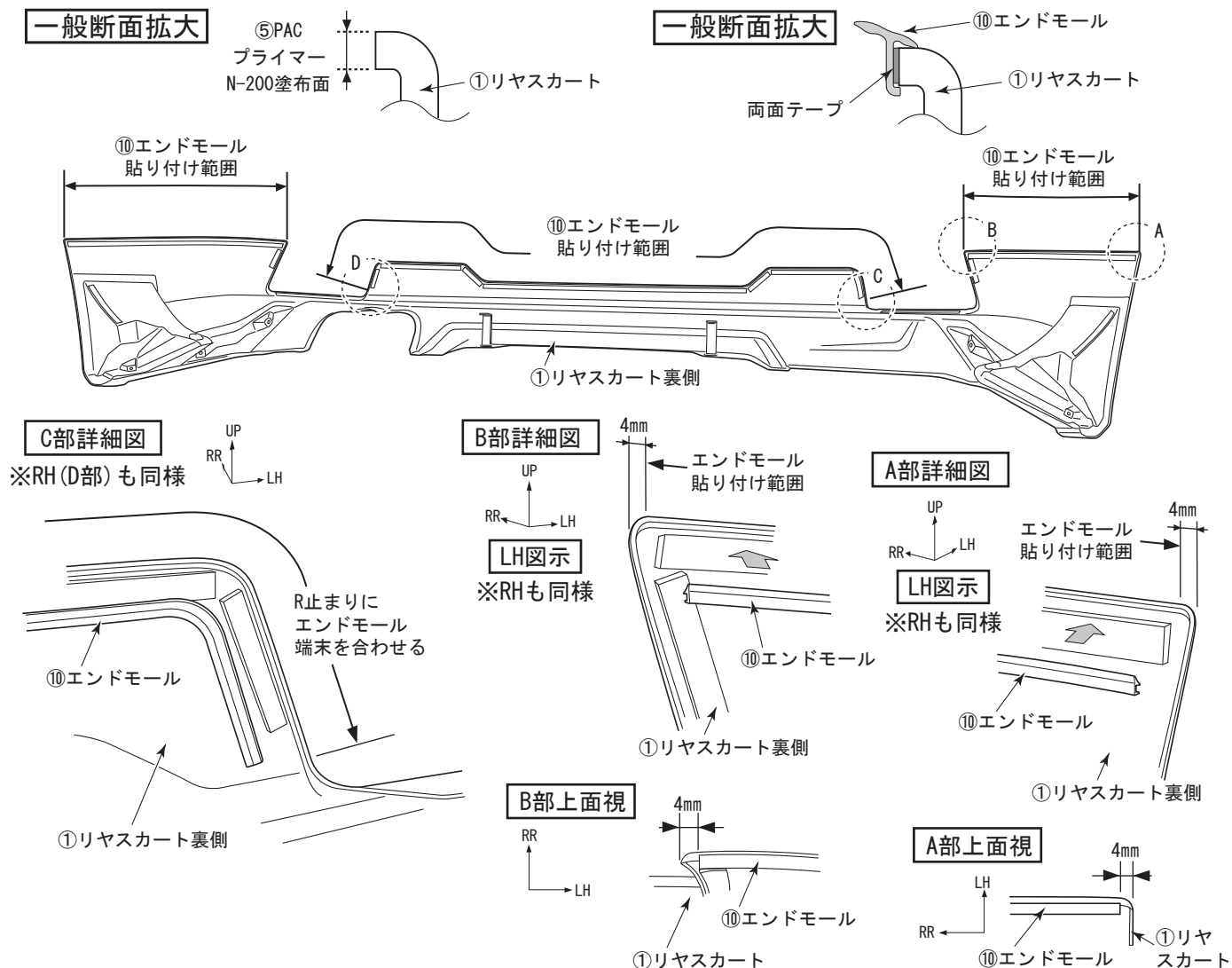
(2) エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑩エンドモールを貼り付ける部分を一方方向に清掃・脱脂し、⑤PACプライマー-N-200を塗布する。

アドバイス

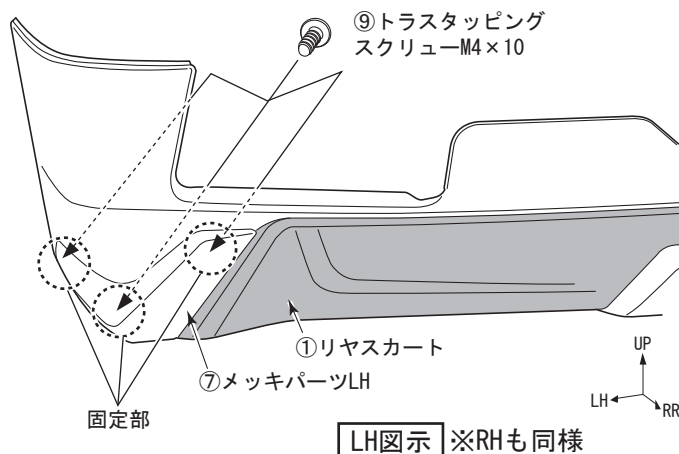
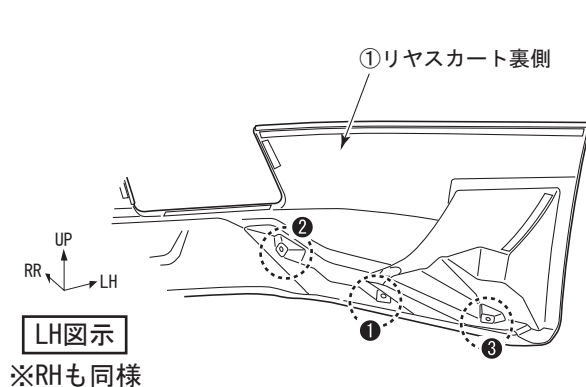
- ・⑤PACプライマー-N-200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、IPAで拭き取って下さい。
- ・⑤PACプライマー-N-200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑩エンドモールを貼り付ける。



(3) メッキパーツの取り付け

- ⑦メッキパーツLHを、①リヤスカート裏側から①～③の順で、⑨トラスタッピングスクリュー-M4×10で固定する。(左右各3カ所 計6カ所)



参考

- 補修キット(品番:MSD43-60H05)を使用してリヤスカートの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。

